

平成20年度 決算報告

羅臼の台所事情

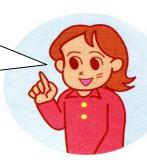
~ 町のお金はこのように使われました ~



羅臼町役場 総務企画財政課

羅臼町のお金の使われ方について説明します。

皆さんの支払った税金や国・道から支払われるお金がどれだけあり、どのようなところに使われているのかをお知らせします。



町には7つの会計があり、 それぞれ歳入と歳出があります。 全体を見てみましょう。

平成20年度 決算

		歳入	歳 出	差引
1.一般 3	会計	39億 646万円	38億7,319万円	3,327万円
	2.国民健康保険	12億2,628万円	11億8,728万円	3,900万円
	3.介護保険	3億1,249万円	2億8,505万円	2,744万円
特別会計	4.老人保健	5,646万円	5,589万円	57万円
	5.後期高齢者医療	4,524万円	4,466万円	58万円
	6.国民健康保険診療所	3億2,149万円	2億8,469万円	3,680万円
公営企業会計	7.水道事業	2億9,738万円	3億8,228万円	△8,490万円

[※]本書に記載しております数字につきましては、端数処理を行なっております。

平成20年度を振り返って

平成20年度は、羅臼町国保病院の赤字(※1)を一般会計に引き受け、この早期解消を目標として町政を進めてきました。 町民皆様のご理解ご協力をいただき、1年間で赤字額の約70%を返済し、町財政の健全化に向けて進みだした年度でありました。

(※1) 赤字の返済については、3ページ 歳出 9番 病院費にて処理しています。

[※]一般会計の決算状況は歳入総額39億646万円、歳出総額38億7,319万円で支出差引額は3,327万円で、翌年繰越額が2億804万円あるため実質収支額は1億7,477万円の収入不足で赤字決算となっています。

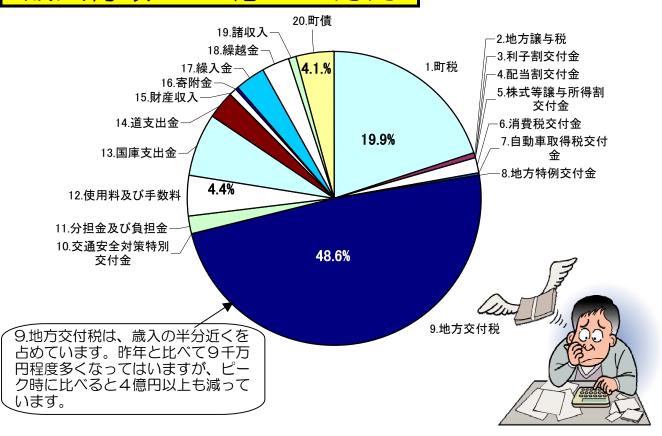


(町に入ってくるお金です)

私たちが納めた税金は、 全体の19.9%です。

_1.町税	7 億 7,726 万円	町民の皆さんからの税金
2.地方譲与税	2,386 万円	自動車重量税等、国税から町への配分
3.利子割交付金	329 万円	預金利子に係る税の交付金
4.配当割交付金	63 万円	株式等の配当に対する道税からの配分
5.株式等譲与所得割交付金	49 万円	株式等の譲渡益に対する道税からの配分
6.地方消費税交付金	6,697 万円	国から町に交付される消費税
7.自動車取得税交付金	618 万円	自動車取得税の交付金
8.地方特例交付金	559 万円	国の減税により町の収入不足を補うための交付金
9.地方交付税	18 億 9,731 万円	国から配分される税金
10.交通安全対策特別交付金	60 万円	交通安全対策のための交付金
11.分担金及び負担金	6,996 万円	保育園や福祉施設などの利用者の負担金
12.使用料及び手数料	1 億 7,261 万円	町営住宅使用料や戸籍等の証明手数料
13.国庫支出金	2 億 7,168 万円	国からの補助金や負担金
14.道支出金	1 億 2,375 万円	道からの補助金や負担金
15.財産収入	2,650 万円	町有財産の賃貸料や預金利息
16. 寄附金	977 万円	町民の皆さんや多くの方々からの寄附金
17.繰入金	1 億 3,782 万円	町の貯金(基金)からの繰入金
18.繰越金	1 億 2,009 万円	前年度から持ち越したお金
19.諸収入	3,263 万円	その他の収入
20.町債	1 億 5,947 万円	地方交付税の削減分の一部を借りるお金や建設事業を実施するための借金

歳入総額 39億646万円





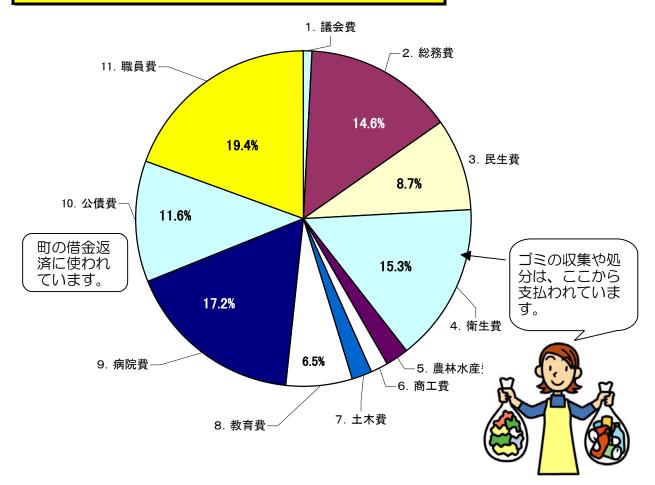
(町のために使われたお金です)

1. 議会費	2,991 万円	議員の報酬や議会活動のための経費
2. 総務費	5 億 6,445 万円	町の財産管理や消防署を運営するための経費
3. 民生費	3 億 3,726 万円	老人や身障者等の福祉などの経費
4. 衛生費	5 億 9,426 万円	保健、合併浄化槽、ゴミ等の環境対策の経費
5. 農林水産費	9,279 万円	農林・水産業の振興や深層水活用等の経費
6. 商工費	6,457 万円	商工業・観光振興や世界自然遺産の保護管理等の経費
7. 土木費	6,734 万円	道路整備、維持補修や除雪等の経費
8. 教育費	2 億 5,225 万円	小中学校や幼稚園、社会教育、体育館事業等の経費
9. 病院費	6 億 6,796 万円	病院の赤字処理を行うための費用
10. 公債費	4 億 4,935 万円	事業を行うために借りたお金の償還金
11. 職員費	7億 5,305 万円	職員の人件費



昨年と比べ、約2億9千万円の支出の増額となっています。 各事業の経費の圧縮に務めましたが、病院の赤字解消を優先 したため歳出額が増加しました。各費目の詳しい支出につい ては次ページをご覧下さい。

歳出総額 38億7,319万円



★どんな事に使われているのでしょうか?★

1 議会費	議会議員の報酬や議会運営するための経費	2,991 万円
1 130 24 5		_, _ , _ , _ , _ ,

2 総務費				5 億 6,445 万円
	役場庁舎の管理費		2,330 万円	
4	消防署を運営するための負担金	2 億	3,779 万円	
/	国保病院建設基金やまちづくり基金(貯金)等		5,891 万円	
/	町内バスを運行するための委託料		3,266 万円	6
	公営住宅の補修費等		1,145 万円	5)9
/	町内防犯灯や電気料補助等		474 万円	
/	電子自治体情報システム負担金や町ホームページの経費		2,180 万円	
/	防災無線維持管理費		401 万円	
	その他公立学校住宅償還金や各種選挙の経費等	1 億	6,979 万円	

消防署では、町民の安心・安全な暮らしを守るために活動しています。



3 民生費			3 億 3,726 万円
	福寿園の管理運営費	620 万円	
	福寿園のデイサービス業務運営の委託経費	1,930 万円	
	老人ホーム入所に係る措置費	842 万円	
	身障者補装具給付費や施設入所支援費	137 万円	
	特別会計(国民健康保険)への繰出金	5,397 万円	
	特別会計(介護保険)への繰出金	4,603 万円	(01)
	特別会計(老人保健)への繰出金	455 万円	
	特別会計(後期高齢者医療)への繰出金	1,325 万円	
	児童手当の給付	3,991 万円	
	その他介護予防生活支援事業や重度心身障害者医療扶助等 1 億	4,426 万円	

4 衛生費			5 億 9,426 万円
	生活習慣病・がん検診・各種予防接種に関する経費	781 万円	
	葬斎場や墓地管理運営経費	903 万円	
	公営企業会計(国保診療所)への繰出金 1 億	6,247 万円	g Q g
	公営企業会計(水道事業)への繰出金	7,185 万円	
	合併浄化槽を普及するための助成金等	1,603 万円	
	し尿処理やゴミの収集・処分に係る経費 2億	8,994 万円	
	アキサケの内臓やイカゴロ等の水産物から出る処分費	1,596 万円	
	その他乳幼児医療助成や鳥獣保護管理費等	2,117 万円	

5 農林水産業費		9,279 万円
家畜排せつ処理施設整備に係る経費等	1,028 万円	
土砂崩れや雪崩等を防ぐ保安のための経費	1,049 万円	
羅臼昆布の藻場を広げるための事業	1,328 万円	
ウニの生育範囲を広げるための事業	569 万円	知床らうす深層水
漁港の整備や維持管理費	1,419 万円	和水グラダ水温水
深層水給水施設整備や管理費	192 万円	
その他ウニ種苗生産施設や北方四島周辺海域操業に要する経費等	3,694 万円	
6 商工費		6,457 万円
商工会を運営するための補助	1,096 万円	
知床開きを実施するための経費	310 万円	

6 商工費			6,457 万円
	商工会を運営するための補助	1,096 万円	
	知床開きを実施するための経費	310 万円	
	道の駅内の知床らうす交流センター管理費	604 万円	世界
	観光協会を運営するための補助	740 万円	遺産
	オートキャンプ場等公園管理費	627 万円	
	世界自然遺産保護のため知床財団への出資金等	261 万円	
	温泉の整備や維持管理費	1,161 万円	
	その他中小企業資金利子補給金やビジターセンター管理費等	1,658 万円	
		•	



ゴミ処理等に約2億9千万円も使っています。 ゴミの量を減らしましょうね。

7 土木費				6,734 万円
	除雪機の借上料・除雪委託料や道路修繕料等		♣ 5,527 万円	
	その他道路・排水施設工事		1,207 万円	
8 教育費				2 億 5,225 万円
	英語指導助手を招くための経費	- 1	496 万円	
	各学校のコンピューターリース料		517 万円	
	各小学校を管理運営するための経費		4,591 万円	
	各中学校を管理運営するための経費		2,265 万円	101
	各幼稚園を管理運営するための経費		1,767 万円	
	ふるさと少年探険隊等の事業に係る経費		152 万円	
	公民館の管理費		1,118 万円	
	体育館の管理費		1,152 万円	
	総合グランド管理費		1,220 万円	
	温水プール管理費		769 万円	
	給食センター管理費		2,314 万円	
	その他図書室・郷土資料室やスポーツ振興事業等		8,864 万円	

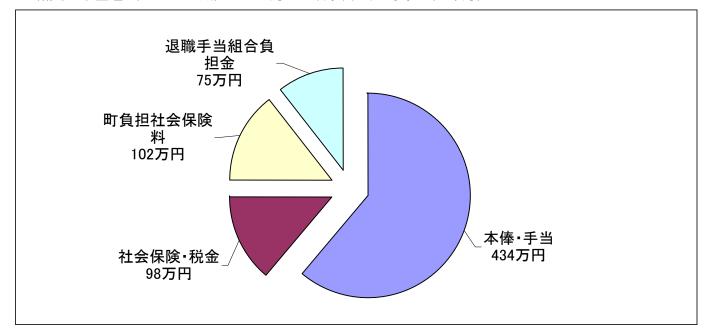




去年も雪が少なかったので、除雪費も5,500万円ぐらいで済みましたが、いつもの雪の量であれば、7,000~8,000万円も必要になるんですよ。

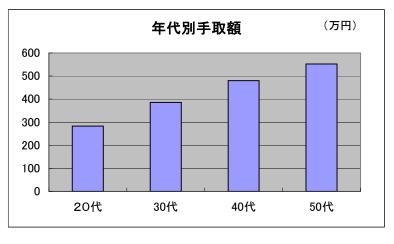
9 病院費	病院の赤字処理を行うための費用	6 億 6,796 万円
10 公債費	1年間の借金返済額	4 億 4,935 万円
11 職員費	町職員の人件費	7 億 5,305 万円

●職員の中堅層(35~45歳)の1人分の人件費平均です。(1年分)





本俸と手当から所得税・町民税・健康保険料・ 年金等の支払いをし、職員には434万円が支 払われます。年代別にも見てみましょう。



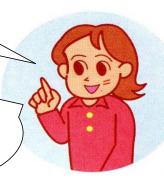


町民一人当たりでは、どれぐらいの金額 になるのか見てみましょう。

町民一人当たり使われた額(円)

町以 ハコルグ	
議会費	4,903
総務費	92,517
民生費	55,279
衛生費	97,404
農林水産業費	15,209
商工費	10,583
土木費	11,038
教育費	41,346
病院費	109,483
公債費	73,652
職員費	123,430
計	634,844

1年間の金額を 町の人口で割っ たものです。

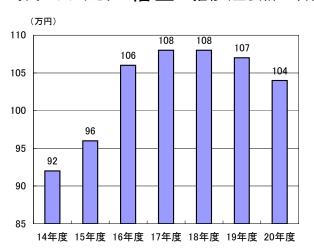


町民一人当たりの負担額(円)

町民税(個人)	66,739
法人税(法人)	16,366
固定資産税	60,720
軽自動車税	1,810
たばこ税	9,863
入湯税	468
計	155,966

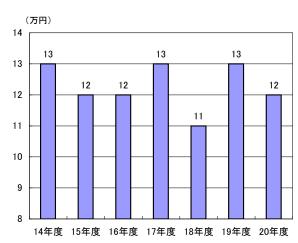
20年度の借金は104万円です。

町民一人当たりの借金の推移(全会計の合計)



20年度の貯金は12万円です。

町民一人当たりの貯金の推移



今までは、一般会計について説明しましたが、特別会計や公営企業会計についても簡単に説明します。 使われている金額は、1ページをご覧下さ



特別会計	国民健康保険	町全体の65%以上の方が国民健康保険に加入しています。病院受診をした時に本人が支払っているのは3割で、残り7割は国民健康保険から各病院に支払いしています。
	介護保険	高齢により体が不自由になったり認知症の方などが、ヘルパーさんを使った生活介護、施設入所などした場合の料金の9割を支払いしています。 (利用する上で、認定が必要です)
	老人保健	75歳以上の方が病院受診した場合、本人支払い分の医療費一部を老人保健から支払いしています。尚、この制度は現在、後期高齢者医療に移行しています。
	後期高齢者医療	75歳以上および65歳以上の一定以上の障害のある方が、後期高齢者医療の被保険者になります。 (※70歳以上は原則1割。現役並みの所得を有する者は3割)
	診療所	羅臼町国保診療所の運営に関わる経費です。 病院会計の廃止に伴い、平成20年度から診療 所特別会計が新設されました。
公営企業会計	水道会計	町内にある3ヶ所の水道施設の維持管理をし、 皆さんの家庭まで安全でおいしい水を供給して います。 この会計は赤字なので3年に1度、料金の見直 をしています。



()_o

特別会計や公営企業会計には それぞれの役割があるんですね。

滞納があります

税金や使用料等の滞納があります

町	税	1億5,858万円
国 保	税	2億7,410万円
介 護 保 険	料	742万円
水道	料	2,144万円
給食費負担	金	666万円
住 宅 使 用	料	4,691万円
土地使用料・その	他	1,466万円
合	計	5億2,977万円

町民は、税金や使用料を支払う義務があり、その支払われたお金は町の運営を支えるための重要なものです。

しかし、上記のとおり多額の滞納があり、町の運営に大きな支障となっています。

町では公正・公明・公平の観点から滞納金の回収に力をいれており、税については町独自での差押さえはもとより、釧路・根室広域地方税滞納整理機構を活用しながら、強力に滞納整理を推し進めています。



発 行

平成22年2月25日 羅臼町役場総務企画財政課 (電話87-2111)